

| | | |
|--|--|---|
| <p>I. エゼキエル書第2章8節から第3章4節において、預言者エゼキエルは巻物を食べて、神の言葉をもって語りました。啓示録第10章8節から11節において、使徒ヨハネは巻物を食べて、予言しました: エゼキエル2:8しかし、人の子よ、私があるに言うことを聞きなさい。あの反逆の家のように反逆してはならない。あなたの口を開いて、私があるに与えるものを食べなさい。9私が見ると、見よ、一つの手があって、私に向かって伸びており、その中には巻物があった。10彼はそれを私の前で広げた。すると、表にも裏にも字が書かれており、それには悲しみ、嘆き、災いが書かれていた。3:1すると、彼は私に言われた、「人の子よ、あなたがみつけるものを食べなさい。この巻物を食べ、行って、イスラエルの家に語りなさい。2そこで、私が口を開くと、彼は私にその巻物を食べさせた。3そして、彼は私に言われた、「人の子よ、私があるに与えているこの巻物で腹を養い、あなたの内側の各部分を満たしなさい。私がそれを食べると、それは私の口に甘いこと蜜のようであった。4彼は私に言われた、「人の子よ、イスラエルの家に行き、私の言葉を彼らに語りなさい。」</p> | <p>A. 巻物は、エゼキエルの前で広げられました。彼に告げられたことは、それを食べ、それからイスラエルの家に語るようにということでした:</p> | <p>1. エゼキエルが口を開くと、エホバは彼にその巻物を食べさせました。 2. エゼキエルに命じられたことは、この巻物で腹を養い、彼の内側の各部分を満たすようにということでした。 3. エゼキエルが巻物を食べた後、エホバは彼に、イスラエルの家に行き、彼の言葉をもって彼らに語るようにと命じました。</p> |
| <p>II. 「あなたの言葉が見いだされて、私はそれを食べました。あなたの言葉は私にとって、心の楽しみ、また喜びとなりました」:</p> | <p>A. 聖書の中の啓示全体によれば、神の言葉は私たちが食べるに良いものであり、私たちは神の言葉を食べる必要があります。</p> | <p>1. ヨハネは、巻物を受け取っただけでなく、それを食べ尽くしました。</p> |
| <p>B. 神の言葉は神聖な供給であり、食物として私たちが養います:</p> | <p>啓10:8私が天から聞いたあの声が、再び私に語って言った、「行って、海と陸の上に立っている御使いの手にある、開かれた巻物を受け取りなさい。9そこで、私は御使いの所に行き、その小さな巻物を下さいと彼に言った。すると、彼は私に言われた、「それを取って食べ尽くしなさい。それはあなたの腹を苦くするが、あなたの口には蜜のように甘い。10私はその小さな巻物を、御使いの手から受け取り、それを食べ尽くした。すると、それは私の口には蜜のように甘かった。それを食べてしまうと、私の腹は苦くなった。11彼らは私に言った、「あなたは再び多くの民族、国、言語、王たちについて、予言しなければならぬ。」</p> | <p>2. あるものを食べ尽くすとは、それを人の存在の中へと受け入れることです。</p> |
| <p>C. 私たちが神の言葉を食べるとき、彼の言葉は私たちの心の楽しみ、また喜びとなります。</p> | <p>1. 私たちの食物としての言葉を通して、神はご自身の豊富を私たちの内なる存在の中へと分与して、私たちが養い、私たちが彼の要素をもって構成します。 2. これは、神のエコノミーの極めて重要な面です。</p> | <p>3. 私たちは、このようにして神聖な啓示を受け入れなければなりません。エレミヤもエゼキエルもこのようにしました。</p> |
| <p>III. 私たちは、聖書の言葉を食べる必要があります:I ペテロ2:2生まれたばかりの赤子のように、悪巧みのない言葉の乳を切に慕い求めなさい。それによって、あなたがたが成長して救いへと至るためです。</p> | <p>A. 神の言葉は、おもに知識のためではなく、養いのためです:</p> | <p>1. 聖書は教えの書ですが、その教えは単に思いの知識を私たちに分け与えるのではなく、私たちに食物を供給します。 2. ヘブル第5章12節の「乳」と「固い食物」という言葉は、神の言葉が養いのためであることを示しています。ヘブル5:12時間の上では、あなたがたは教える者であるはずなのに、神の言の初歩的な基本を、もう一度だれかに教えてもらう必要があります。そして固い食物ではなく、乳を必要とする者になっています。</p> |
| <p>B. 主イエスは、聖書の中の神の言葉を彼のパンとして受け入れて、それに頼って生きました。</p> | <p>C. 「私があるにあなたがたに語った言葉は霊であり、命である」(ヨハネ6:63):</p> | <p>1. 主イエスの言葉は命の霊の具体化です。 2. キリストは今や、復活の中で命を与える霊です。そして、この霊は彼の言葉の中に具体化されています。 3. 私たちは霊を活用して彼の言葉を受け入れるとき、命である霊を受け入れます。</p> |
| <p>D. 私たちは、悪巧みのない神の言葉の乳で養われる必要があります:</p> | <p>1. 悪巧みのない乳は、神の言葉の中で伝達されて、私たちの理性的な思いが理解することを通して、また私たちの思いの機能によって吸収されて、私たちの内なる人を養います。 2. 言葉の養う乳は、思いを通して魂を養うためですが、最終的に霊を養い、私たちが魂的にするのではなく、霊的にし、神の霊的な家として建造されるのにふさわしくします。 3. 私たちは言葉の乳を享受して、言葉の中で神と神の良さとを味わうために、すべての祈りによって神の言葉を受け入れなければなりません。</p> | |

| | | | |
|--|---|--|--|
| <p>Ⅲ. 私たちは、聖書の言葉を食べる必要があります:</p> | <p>E. 私たちは、1ペテロ第2章2節にある言葉の乳から、ヘブル第5章13節から14節にある固い食物としての義の言葉へと前進する必要があります:</p> | <p>1. 乳はおもに幼子のためですが、固い食物は円熟した人のためです。ヘブル5:13 すべて乳にあずかっている者は、義の言に経験がありません。なぜなら、彼は幼子であるからです。14しかし、成人した者たちのためには、固い食物があります。彼らの機能は、習慣的に訓練されて、善悪を識別することができるのです。</p> <p>2. 固い食物としての義の言葉を食べることは、キリストを受け入れ、経験し、享受する強力な方法です。</p> <p>3. 義の言葉が具体化しているものは、神がご自身の経綸と行政において彼の民を対処することにおける、神の公正と義との思想です:</p> | <p>a. 義とは、神の義なる厳格な要求にしたがって、神の御前において、人、事、物に対して正しくあることです。</p> <p>b. 義は、神の御座と関係があり、私たちの存在において神に対して正しくあることです。</p> <p>c. もし私たちが固い食物、義の言葉を食べようとするなら、経験と訓練が必要になります。</p> |
| <p>Ⅳ. 信者たちが日常生活の中で神聖な三一の神聖な分与を経験する道は、神の言葉から養いを得ることによって、食物としての主イエスを食べ、消化し、吸収することです。ヨハネ6:35 イエスは彼らに言われた、「私が命のパンである。私に来る者は決して飢えることがなく、私の中へと信じる者はいつまでも決して渇くことはない。57 生ける父が私を遣わされ、私が父のゆえに生きているように、私を食べる者も、私のゆえに生きる。58 これは天から下って来たパンであって、父祖たちが食べて死んだようなものではない。このパンを食べる者は永遠に生きる。</p> | <p>A. 神のエコノミーは、私たちがキリストを食べ、消化し、吸収して、彼で構成されて、彼を表現し、彼を代行することです:</p> <p>B. 三一の神は、有機的に私たちの中へと入って、私たちの霊的存在の構成の中へと吸収されることによって、私たちの命また命の供給となります。</p> <p>C. 主イエスを食べることは、彼を私たちの中へと受け入れることです。それによって彼は命の方法において、再生された新しい人によって消化され、吸収されます。毎日私たちは、イエスを私たちの霊的な食物として食べ、消化し、吸収する必要があります。ヨハネ6:51 私は天から下って来た生けるパンである。だれでもこのパンを食べるなら、永遠に生きる。私が与えるパンは私の肉であり、世の人の命のために与えるものである」。</p> <p>D. 私たちは、主イエスの中へと信じて、彼を受け入れるだけでなく、彼を食べ、彼を消化し、彼を吸収して、彼に私たちの存在の内容となっていなくてはなりません。</p> <p>E. 私たちは主イエスを食べるとき、正しい霊的な消化を必要とします:</p> | <p>1. 神のエコノミーは、外側の事ではなく、キリストが内面的に私たちの中へと入って来ることです。このために、私たちはキリストを食べ、消化し、吸収することによって、キリストを受け入れる必要があります。</p> <p>2. 神の永遠のご計画は、彼ご自身を私たちの中へと分与し、彼が私たちの内側の存在のあらゆる構成となることです。彼は、私たちによって食べられ、消化され、吸収されることを願っています。それは、彼が私たちの構成要素となることができるためです。</p> <p>1. もし私たちが良く消化するなら、食物が通りよく私たちの内側の存在のあらゆる部分の中へと入るようになります。エペソ3:16 どうか御父が、彼の栄光の豊富にしたがい、力をもって、彼の霊を通して、あなたがたを内なる人の中へと増強してください。17 またキリストが、信仰を通してあなたがたの心の中に、ご自身のホームを造ることができますように。またあなたがたが、愛の中に根ざし土台づけられ、</p> <p>2. 消化不良は、霊の食物としてのキリストが私たちの内側の各部分の中へと入る道がないことを意味します。ヘブル3:12 兄弟たちよ、あなたがたのうちのだれも、不信仰という邪悪な心を持って、生ける神から落ちていくことがないように気をつけなさい。13 あなたがたのだれも、罪の欺きによって、かたくなにならないよう、「今日」と呼ばれるうちに、日々互いに勧め合いなさい。15 それについては、こう言われています、「今日、あなたがたが彼の御声を聞くなら、御怒りを引き起こしたときのように、心をかたくなにしてはならない」。4:2 というのは、彼らに宣べ伝えられたと同じように、私たちにも福音が宣べ伝えられているからです。ところが、その聞いた言は、彼らにとって益となりませんでした。それが聞いた者たちの中で、信仰と混ざり合わされなかったからです。</p> <p>3. 私たちは、私たちの全存在と私たちの内側のすべての部分を、絶えず主に開いている必要があります。それによって、霊の食物は私たちの内側で通りよくなります。もし私たちがこうするなら、私たちは正しく消化し吸収するようになり、霊的養いとしてのキリストを取り入れ、キリストは私たちの構成要素となって、神に表現を得させます。</p> <p>4. 食べることによって、私たちは消化します。消化することによって、私たちは吸収します。吸収することによって、私たちはキリストの豊富の実際的な養分を、私たちの存在の中へと取り入れます。そして、これらの豊富は、私たちの有機的な組織の中へと成長し込みます。</p> <p>5. どの信者であれ、主イエスを食べ、消化し、吸収することによって、神聖な三一の神聖な分与を受けるなら、彼のゆえに生きています。</p> <p>F. 私たちはみな、一つパンとしてのキリストにあずかるので、私たちは一つからだ、すなわち、団体のキリスト、からだ・キリストであり、神の行政を遂行して、神の永遠の定められた御旨を完成します。Iコリント10:17 一つパンであるからには、私たちは数が多くても一つからだなのです。それは、私たちがみなこの一つパンにあずかるからです。</p> | |

経験:

①御言葉を食べる最上の道は祈り読みである:

聖書を理解するだけでは十分ではありません。私たちはまた、聖書の言葉を食べる必要があります。…聖書は読んだり学んだりするのに良いものであるだけでなく、それ以上に、特に食べるに良いものです。ああ、私たちは神の御言を食べる必要があります！

御言を食べる最上の道は、祈り読みすることです。私たちはその霊の満ちあふれる供給を享受したいなら、御言を食べる必要があります。すでに指摘したように、その霊の満ちあふれる供給はキリストの豊富と等しく、キリストの豊富は御言の中に具体化されています。ですから、豊富を享受するために、私たちは御言を祈り読みしなければなりません。

中高生編:

「腹が減っては戦ができぬ」ということわざがあります。この意味は、何事も腹が減ってはよい働きはできないというたとえです。毎朝祈り読みする御言葉は、あなたの中高生生活で直面する問題と直接関係があるわけではありません。しかし神の言葉はあなたの霊と魂を養います。体を健康に維持するために、あなたは毎日三食食べて栄養素を体に供給しなければなりません。同様にあなたの霊と魂も栄養素の供給が必要です。学校は魂の訓練、特に魂の主要な部分である思いの訓練をするところです。ですから、あなたには毎日魂の栄養素が必要になります。魂が栄養素に欠けると、例えば些細なことで怒りやすくなったり、集中力が低下したり、他人が羨ましく感じたり、嫉妬心からくる競争心が強くなったりします。そうすると勉強に身が入らなくなります。あなたにとって毎朝復興は実に死活問題です。

I ペテロ 2:25 は言っています、「あなたがたは羊のようにさまよっていましたが、今は、あなたがたの魂の牧者また監督者に立ち返ったのです」。

FT「牧者」キリストは木の上の彼の死において、私たちの贖い主でした。今や彼は私たちの内側で、復活の命の中で私たちの魂の牧者、また監督者です。ですから、彼は私たちを導き、また命をもって私たちに供給することができます。

FT「魂」私たちの魂は、私たちの内側の存在、真のパーソンです。主は私たちの魂の牧者また監督者として、私たちの内側の各部分を顧みることによって、また私たちの真のパーソンを監督することによって、私たちが牧されます。

毎朝の御言葉の祈り読みで重要なことは、i) 主の御名を呼んで、自分の霊を活用する、ii) 思いを開き、思いを活用して祈り読みした御言葉を理解することです。キリストは魂の牧者であり、また栄養素でもあります。この栄養素はあなたの霊からあなたの魂へ広がって行きます。

②健康な食物を食べれば健康な人になる:

健康な人の顔の健康的な色は、化粧を肌にかけているからではありません。化粧をすることは、外側の化粧品による単なる外側の変化にすぎません。健康的な外観を持つ方法は、健康な食物を食べることによります。健康な食物は、新陳代謝的に私たちを健康にし、外側で健康な外観を与えます。命において成長し、命における造り変えを持つためには、健康な、霊的な食物としてのキリストを食べる必要があります。私たちが霊的な食物としてのキリストを食べ、消化し、吸収するとき、この食物の本質は私たちの存在の中へと入って、造り変えを生み出します。多くのクリスチャンが今日、弱いのは、イエスを食べていないからです。私たちはイエスを毎日食べるなら、霊的に活力を持ち、命において造り変えられるでしょう。

I am the living bread (John6:51)

I am the living bread, which came down out of heaven;
If anyone, if anyone eats of this bread he shall live forever;

And the bread (and the bread)

Which I will (which I) Will give is my flesh,
given for (given for) for the life (for the) life of the world.

I am the living bread, which came down out of heaven;
If anyone, if anyone eats of this bread he shall live forever.

ビジネス・ライフ編:

クリスチャン生活で一番重要なことは毎朝復興です。主の御言葉を祈り読みし、享受することで、あなたの内側に活力があり、またあなたの魂は正常に調整されます。日本人のビジネス・パーソンは失敗しないことに注意を払いすぎる傾向があり、変化の時にチャレンジすることができません。社内外の急激な変化に対応していこうとするなら、魂、思い、感情、意志が霊的食物の供給により、養われ、正常に調整される必要があります。魂がイライラしたり、固定観念によりアンバランスであると、正常に機能できないからです。プロジェクトの全体像、ゴール、スケジュール、人員などを理解した上で、主と共に前向きに前進していくことを学んでください。

詳細ばかりに気をとられて、失敗しないことに専念していると、時間切れになってしまい、結局失敗します。ある外国人は日本人について次のように指摘しています、「日本人は、掃除をする時、隅っこや目に見えないところから掃除し始めます。そして、徹底的に掃除します」。この事は、日本人の長所でもあり、短所でもあるといえます。ビジネスでは、時間との闘いの面が強いので、これと同様な方法でプロジェクトを進めると効率が悪いので、競合他社に負けてしまいます。日本での残業が多すぎる問題は実は、このような「効率を考えない」日本人の気質に原因があります。ビジネス・ライフで成功するために、あなたは神の言葉を食べ、霊が増強され、魂の各部分が養われ、調整されることが極めて重要です。ですから毎朝復興は中高生だけでなく、ビジネス・パーソンにとっても死活問題です。

③心を開き、観念の覆いを取り除いて聖書を読む(BSG 編):

ヨハネ 6:63 命を与えるのはその霊である。肉は何の役にも立たない。私があなたがたに語った言葉は霊であり、命である。

Ⅱコリント 3:15 まことに、今日に至るまで、モーセの書(旧約聖書)が読まれるたびに、おおいが彼らの心にかかっているのです。16 しかし、彼らの心が主に向く時はいつも、そのおおいを取り除かれます。

ローマ 5:5 そして望みは、私たちに恥をかかせることはありません。なぜなら、私たちに与えられている聖霊を通して、神の愛が私たちの心の中に注がれているからです。

聖書は日本の文化、中国の文化、韓国の文化などの人の文化に従って書かれたものではなく、神の願いに従って書かれた神の人に対する愛の手紙、ラブ・レターです。したがって、聖書を読む時、観念の覆いを取り除かれる必要があります。聖書によると、文化的な観念を持ったまま読んでいても、心に覆いがかかっているので、聖書の言葉はその人の中に入って行き、その人の益となることができません。ですから聖書を読む時重要なことは、心を開いて、聖書の著者である神に向く必要があります。心を開くことは、私たちを固定観念から救い、柔軟な人にし、新しいものを受け入れることができる許容量を広げます。固定観念から解放されることは、将来就職した時に非常に重要になります。また聖書は神からの愛の手紙ですから、オープン・マインドを持って読めば、聖書から神の愛、慰め、励ましを得ることができます。

今のビジネスの世界は、グローバル化が進んでおり、企業はダイバーシティ(多様化)を推進しています。固定観念や文化的な観念から解放され、柔軟な心を

もつ人材は、グローバル社会に必要とされています。そのような人材でないと様々な地域でビジネスを展開し、様々な地域の才能を活用することができません。グローバルにビジネスを展開するためには、英語のコミュニケーション能力とダイバーシティの許容量が重要です。もちろんこのことはキャンパス・ライフでも重要です。神に心を開いて聖書を読むことは、私たちのダイバーシティの許容量を大いに強めます。

私は外資系の日本支社で働いていますが、米国本社から、私の部署がダイバーシティについて最も前進しており、グローバルにダイバーシティの模範となっていると称賛されています。私は若い時に神に開いて聖書を読み、聖書を用いて神に祈ることがダイバーシティの能力を大いに強めることを証しできます。例えば私は、神は私の罪をいつも監視していると考えていましたが、聖書を読むと、神は私に関心を持ち、私を愛していることが分かり、神、主イエスに心を開くことができるようになりました。私は次のように祈りました、「神よ、私は聖書を読んで、あなたが私を愛してくださっていることを知りました。今、私はあなたに安心して心を開きます」。あなたも同様に、心を開いて聖書を読んだ後、次のように祈ってください: “Lord Jesus, I open wide to You. Thank You that I can talk to You with Your words, the Bible. In campus life of Kobe University, please encourage and strengthen me with Your words when I have difficulties.”

聖書の言葉を使ってこのように祈れば、聖書の言葉は私たちの心の各部分(良心、思い、感情、意志)に広がり、私たちを励まし、慰め、強めることができます。

聖書研究会 BSG のメンバーと一緒に聖書を読んでください。

(外資系グローバル・カンパニー Vice President)

Turn, turn my heart to You

1. Turn, turn my heart to You;
Lord, I confess my heart is untrue.
Turn, turn my wandering heart;
Lord, unto me Thy love impart.
(C)Lord, I call,
I call on Thee.
You're the only One for me!
2. Rich, rich, He's rich to all,
Rich unto all that call on His name.
Rich, rich, He's rich, so call;
Now and forever, Jesus the same.

3. Love, love, the love of God

Flows as a river, full to the brim.
Love, love, I'm filled with love,
Crazy in love with Jesus within.

Experience of Christ

1. We will sing to the Lord with our spirit,
We will sing to the Lord from within,
We will sing hallelujah to Jesus;
And be blent into oneness with Him.
2. We have been many years in religion,
We have been many years in our mind,
We have been many years in emotions,
Always seeking, but never to find.

3. Now we're learning to turn to our spirit,
Now we're learning to take Christ as life;
Now we're learning to feed upon Jesus
And be freed from all struggling and strife.
4. Hallelujah for life in the Spirit,
Hallelujah for newness within.
When we turn from our mind to our spirit,
We enjoy all the riches of Him.